日高PTA便り

発行所
日川高校ＰＴＡ
事務局
山梨市一町田中

「こんな時こそ助け合い」

ＰＴＡ会長　姫野敏樹

今年度も気が付けば、すでに半年が経過し、３年生は卒業という文字を思い浮かべる機会も徐々に増えてきたのではないかと思います。

令和４年度ＰＴＡ会長を務めることになりました、姫野と申します。総会時にご挨拶ができなかったため、遅ればせながらＰＴＡだよりの場をお借りしましてご挨拶させていただきます。短い間ではありますが、よろしくお願いいたします。

さて、今年度も昨年同様、新型コロナウイルスは全国で猛威を振るっており、繰り返される感染の波が引いては押し寄せて、終息の気配が未だ見えない状況です。

しかし、多くの方のお力添えや、校長先生をはじめとする教職員の皆様の日々の努力により、今まで得た経験をフルに生かした感染対策、そして感染を拡大させない徹底した取り組みが実を結んでおり、少しずつではありますが日川高校は日常を取り戻しつつあります。予定されていた学校行事についても、多少の変更などはあるものの着実に実施されており、充実した子どもたちの姿を見ることができます。個人的にも、一昨年度、また昨年度と比較して段々と明るい兆しが感じられています。各家庭におかれましても、保護者の皆様は感染に細心の注意を払い窮屈な生活を送られているかと思いますが、子どもたちも教職員の皆様の指導の下、マスク着用・消毒液の使用・黙食の徹底等、感染リスクを減らすための努力を続けて学校生活を送っています。それぞれが、今できることを続けながら前進していきましょう。

ＰＴＡ活動についても、フードドライブや強歩大会への協力など、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、心から感謝申し上げます。特に、強歩大会は、過去２年間は新型コロナウイルスの影響で中止となっており、すべての生徒が初めて経験する強歩大会となったわけですが、本当に多くの保護者の皆様に、長時間ご協力をいただきました。おかげさまで、久しぶりの強歩大会が安全に実施することができたのではないかと思います。教職員の皆様も、久しぶりの実施かつコロナ禍で実施される初めての強歩大会ということで、細心の注意を払いながら、安全に生徒が走ることができるよう、大変な苦労をいただいたかと思います。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。コロナ禍において、多くの方々の支えにより大会が無事に実施できたことは、非常に意義深いことであり、走っている生徒の苦しそうな顔や、笑顔や、助け合っている姿などを見ることができて、ありきたりですが心から良かったなと感じました。

今年度も、残すところあと半年ですが、３年生は新たな道を心に思い描き、一生懸命努力していることと思います。感染症の影響はありますが、学校へ伺うと常に笑顔で挨拶してくれる生徒さんで溢れています。学校は、もちろん勉強するところですが、生徒にとって常に楽しい場所であって欲しいと思います。

ＰＴＡでも、子どもたちのために充実した環境づくりの一助となるよう、引き続き活動したいと考えております。保護者の皆様からも、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。今後も一層のご協力をよろしくお願いいたします。

「ふるさとは遠きにありて」

校長　橘田　浩

先日、第七十一回全国高等学校ＰＴＡ連合会石川大会に参加するため、金沢市に行ってきました。大会では、著名な実業家である澤田貴司さんの記念講演のほか、近年の教育改革を推進した中央省庁の担当者による講演やパネルディスカッションを聞くことができました。オンライン授業や一人一台端末のもたらす学習環境の変革について考える機会となり、とても学びの多い大会参加となりました。

この折にと思い、自由時間に市内の室生犀星記念館を訪れました。代表作の「小景異情」は教科書にも載り、人口に膾炙した詩の一節「ふるさとは遠きにありて思ふもの」にこめられた犀星のふるさとに対する複雑な思いについては、わたしも授業で話したことがあります。しかし今回、詩集『抒情小曲集』の頁をめくっていて、とても心に残ったのは「自序」として記された序文でした。

私は雪の深い北国に育つた。十二月初旬のしぐれは日を追うて霙となつてそして美しい雪となり山や野や街や家家を包んだ。町の人々は家家の北に面した窓や戸口を藁や蓆をもつて覆うた。

道のふた側に積まれた雪は、屋根とおなじい高さにまでなつて、夜は窓や戸口の雪の、中から燈灯が漏れてゐた。

ここには、犀星のふるさとである金沢の自然が、そして、その地で自然と向き合いながら暮らしている人々の営みが、美しいことばで切り取られています。

さて、高校を卒業すると、ふるさとを離れる生徒もいることでしょう。学校も、ふるさとも、そこにいるときは、殊更にその大切さを意識することは少ないように思います。しかし、卒業し、家を離れ、ふるさとを離れたとき、振り返ると、その美しさがきっと浮かび上がってくるでしょう。

今回、記念講演をされた澤田貴司さんは石川県の御出身だということです。大学進学とともに東京に出て、その後は海外勤務も含め、都会での生活が続いているそうです。ユニクロやファミリーマートでの辣腕ぶりで知られる澤田さんですが、心の奥底にあるのは、早くに逝ったお父様が残された言葉であり、多くの人に愛されたお母様に対する尊敬の念であり、ふるさとへの深い親愛の情であるように感じました。犀星の「ふるさとは遠きにありて思ふもの」は、多くの人に共通する思いであることをしみじみと実感しました。

令和四年度　ＰＴＡ理事

名誉会長　橘田　浩（校長）
顧問　山下　剛（山梨市）
会長　姫野　敏樹（甲州市）
副会長　早川　賢一（笛吹市）
〃　高橋いづ美（山梨市）
〃　手塚　俊樹（山梨市）
〃　丹澤　修（山梨市）
〃　小林　太郎（教頭）
監事　三枝　輝男（三年次）
〃　竹下みさお（二年次）
〃　岩間　一訓（一年次）
事務局長　小林　太郎（教頭）
出納員　萱沼　尚貴（事務長）
〃　初鹿野美由紀（甲州市）
監事　竹下みさお（笛吹市）
理事　小野　真太（山梨市）
〃　宮本　貴光（山梨市）
〃　鎭目　絵理（山梨市）
〃　松下　知美（山梨市）
〃　佐藤　達也（山梨市）
〃　奥山　信二（甲州市）
〃　古屋　一裕（甲州市）
〃　野澤　美恵（笛吹市）
〃　風間　英樹（笛吹市）
〃　須田　高志（笛吹市）
〃　菊嶋　雅代（笛吹市）
〃　渡瀬　保長（甲府市）
〃　仲二見　登（笛吹市）
〃　望月　亜由
三年次部長　早川　賢一（笛吹市）
副部長　飯嶋　孝則（甲州市）
〃　山中　喜美（甲州市）
〃　高橋いづ美（山梨市）
監事　三枝　輝男（笛吹市）
理事　石場　利英（山梨市）
〃　古屋　文人（山梨市）
〃　岸本　透子（山梨市）
〃　岡田　強（山梨市）
〃　高原　恵幸（山梨市）
〃　久保島真奈美（笛吹市）
〃　松橋　壮一（甲州市）
〃　飯島　昌代（甲州市）
〃　植村　芳子（笛吹市）
〃　荻原　昭（笛吹市）
〃　今井　英司（笛吹市）
〃　窪田　浩子（笛吹市）
〃　姫野　敏樹（甲州市）
年次主任　古明地　隆
二年次部長　手塚　俊樹（山梨市）
副部長　三枝　智久（笛吹市）
〃　佐藤　由美（甲州市）
年次主任　丹澤　修（山梨市）
一年次部長　乙黒　光司（笛吹市）
副部長　杉山　順哉（笛吹市）
〃　土屋　雅美（甲府市）
監事　岩間　一訓（山梨市）
理事　鈴木　利洋（山梨市）
〃　鈴木　香織（山梨市）
〃　飯室　林（甲州市）
〃　内藤　孝司（山梨市）
〃　坂本　歩（山梨市）
〃　荻原　匡人（山梨市）
〃　平塚　政雄（甲州市）
〃　野村　由佳（甲州市）
〃　渡辺　一昭（甲州市）
〃　雨宮　清香（甲州市）
〃　芦澤　孝明（笛吹市）
〃　佐々木　恵（笛吹市）
〃　阿部　健（笛吹市）
〃　三枝　英樹（笛吹市）
年次主任　秋山　岳巨

ＰＴＡ事務局日誌

入学式・一年次部会・理事会
四月八日
午前九時から入学式を実施。一年次部会で新理事を選出。その後一年次理事会で部長・副部長・監事を互選。令和四年度のＰＴＡ活動がスタートした。

会計監査・役員会・各年次理事会・第一回理事会
四月十五日
零時半から会計監査、二時半から役員会が行われた。その後三時より各学年の理事会、四時より全体理事会が行われた。総会運営に先立ち内容を検討した。

各年次部会・ＨＲ保護者会・総会
四月二十九日
各年次で部会を開催した後、保護者に各ＨＲに入っていただき保護者会が行われた。総会は資料を配布しての書面決議とし、姫野会長以下の本年度役員が承認された。山下前会長以下の退任理事に感謝状を郵送する形で、ご尽力にお礼をした。

関東高Ｐ連大会
七月八日～九日に神奈川で開催された。本校からは手塚副会長、小林教頭がリモートにて参加した。

フードドライブ
七月十二日～十五日の三者懇談の折に行われた。家庭で有休品になっている缶詰めやレトルト商品などの食品をお持ち頂いた。集まった食品は、二十日に会長、副会長、生徒会の生徒と仕分け作業を行い、二十一日にフードバンク山梨に寄付した。

全国高Ｐ連大会
八月二十五日～二十六日に石川県で開催された。本校からは橘田校長が参加した。

第二回理事会
九月九日
午後六時より理事会。強歩大会への協力等について検討した。

強歩大会協力者説明会
九月二十二日
強歩大会にご協力いただける保護者への説明会が行われた。

強歩大会
九月二十九～三十日に行われた。多数の保護者の皆様に御協力いただき、有難うございました。

ＰＴＡ研修会
十月二十六日
午後四時十分より、本校視聴覚教室に於いて、ＰＴＡ研修会があり、ＮＰＯ法人エンパワメントアフロッキーの望月理子先生にご講演を頂いた。

第三回理事会
十月二十六日
定例の理事会を開催した。上半期会務報告、フードドライブについてなどの審議や報告が行われた。

強歩大会について

総務係

九月二十九、三十日に第五十五回強歩大会が行われました。二百名を超える保護者の皆様に御協力を頂き、コロナ禍における感染防止対策、また新コースという難しい状況の中、安全の内に終了することができました。三年ぶりのことであり、伝統の行事を実施するには、様々な準備や実施対策に困難を乗り越えてのものとなりました。救護車、交通誘導、巡回、給水、検印所と夜を徹しての多岐に渡る皆様の御協力に、深く感謝申し上げます。コロナ禍の中で、多くのＰＴＡ活動が縮小されて参りましたが、こうした行事への御協力を通じて生徒の活動を御覧いただき、また保護者の皆様同士のつながりの構築にも繋がる有意義な機会でもありました。御協力、ありがとうございました。